

ひょうご国際ビジネススクエアセミナー
インドネシアビジネスセミナー

未来を拓く、 インドネシア人材の活用

2024

9/26 (木)
14:00 ~ 15:30

参加無料

オンライン開催
Zoomによるweb形式



1. インドネシア人材受け入れの最新事情

① コロナ禍前からの海外人材活用事情と変化 ② 育成就労移行と働く外国人の変化 ③ インドネシアプロジェクトの経緯と途中検証 ④ 今後の展望とインドネシアへの期待 についてお話しします。



キャムコムグループ取締役 兼 JOE 協同組合 代表理事 北沢 智子

大手人材会社で国内ヒューマンリソース事業に20年余携わり、大手メーカーを中心に全国多数の取引先を開拓し人事課題解決や人材サポートのノウハウを確立。2018年よりグローバルな時代に対応できる教育とスキルアップ事業を開始、2021年1月より現職。海外から日本就労に関する様々な課題について、関係機関と共に倫理的な活動を行っている。

2. 福祉現場におけるインドネシア人材の活用事例紹介

2040年に向けて福祉分野では190万人程度の人材が不足します。人口が減少する日本において、外国人人材の確保は事業継続のために必須の取り組みです。「人権・安定供給・定着」をキーワードに継続可能な人材確保戦略と育成方法について事例をご紹介します。



社会福祉連携推進法人 日の出医療福祉グループ 人財支援部 部長 武中 朋彦

大学卒業後、IT企業にてシステムエンジニア(SE)として勤務。SEとして大規模システムの設計・開発業務の傍ら、個々の社員のパフォーマンス向上のためコーチングを学ぶ。その後、福祉業界に転職し、人事・事業開発部長として延べ1000人以上の採用募集、面接を実施する。働き手不足が予測される医療福祉分野において、外国人人材確保の解決方法として、インドネシア政府との連携による介護人材育成プロジェクトを立ち上げる。

3. 建設土木機械業界におけるインドネシア人材の活用事例紹介

インドネシア人にとって日本は文化的に近いという認識があります。インドネシア人留学生の約半数は日本企業での就職を望んでおり、就職先を探す際、企業規模の大小は重視していません。その他、一般的なインドネシア人留学生の傾向や採用の方法についてお話しします。



日工株式会社 取締役副社長 藤井 博

1959年生まれ、一橋大学経済学部卒。大手金融機関やコンサルティング会社にて法人営業を30年経験したのち、2011年に当社入社(取締役)。財務部門にて株主優待制度の導入や株式分割など株主数増加のためのIR施策を推進したのち2023年に取締役副社長に就任。現在は管理部門を統括し、主に人的資本強化に向けた制度改革や女性・高度海外人材の採用を推進している。

4. IT、ソフトウェア開発の現場におけるインドネシア人材の活用事例紹介

インドネシアのIT人材の採用やマネジメントについて、弊社の取り組み・ノウハウをご紹介します。



株式会社 eftax 代表取締役 中井 友昭

東京大学文学部卒業後、事業会社にて総務・経営管理に従事。2012年税理士荒巻政文事務所入所。2013年に税理士事務所の併設法人として株式会社 eftax を設立し、データ分析コンサルティング、AI・IoTシステム開発の事業をスタート。現在、9カ国のメンバーが在籍し、うちインドネシア人材が最多数を占め、デジタル技術と海外高度人材の力を活用し、関西圏を中心にDX推進の取り組みを進めている。

詳細・お申込み 締切：9/24(火)

ひょうご海外ビジネスセンターのホームページからお願いします。

【URL】 https://www.hyogo-kaigai.jp/seminar_20240926_indonesia



お問合せ
ひょうご海外ビジネスセンター
TEL：078-271-8402

【個人・企業情報取り扱いについて】

ご記入いただいた情報は、当セミナー運営・管理のために利用するとともに、ひょうご国際ビジネススクエア(ひょうご海外ビジネスセンター、神戸市海外ビジネスセンター、ジェトロ神戸)及び講師で共有し、適切に取り扱います。セミナーに関する連絡及び必要な事務手続き、御意見や御感想の回答のお願い、メールマガジンでの情報提供等に利用させていただきます。

主催：ひょうご・神戸国際ビジネススクエア